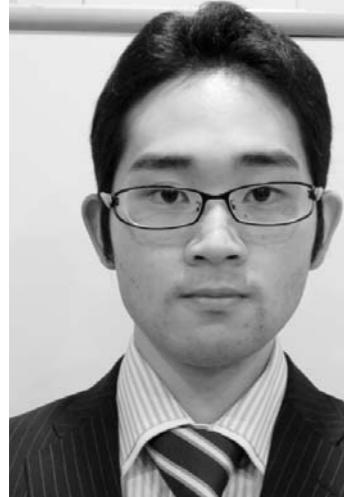


# グランプリ東北(CVG東北)

最優秀賞

## ブルーライト照射したセミドライりんごの商品開発



中居 秀太さん

でなく加工用としても適してい

が、近年価格が低迷している。

そこで、新商品開発が期待され

ている。

## 新たな食材への活用

八戸工業大学  
中居 秀太／中村 清藤 慶乃／佐藤 千葉 智輔／晋哉

生種と呼ばれるりんごは、収穫時期が早いので色づきが悪いが、酸味が強いので生食用だけが、中生種より高価格である。一方、ふじ、王林などの晚生種は蜜も含まれ、保存期間が長く生食用として大量に流通している。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで

多くの雇用が生まれ、東北地方の発展につながるのではないかと

生食用として

出荷する

ことには限界がある。

「中生種の付加価値が上昇し、付加価

値を高めた

商品のりんごの新商品の開発によ

り、ケーキのトッピングにした

ことができる。

これが、多くの料理の新しい食

材」として利用していくことで

りんごの新商品の開発によ

り、中生種の付加価値が上昇し、多方面が発展する」ことで